



2024 年度 ルール変更 対照表  
ボッチ (SO ボッチャ)

変更前	変更後
変更前の内容	フッターの改訂日も確認し 2024 年 9 月とすること
<p>4. 競技ルール</p> <p>4.1 ディビジョニング</p> <p>4.1.2 アスリートは、セットと呼ばれる 3 回のモディファイドゲームを行う。アスリートは 1 回毎にコートサイドを入れ替え、次のように割り当てられたボールで競技を行う。アスリートは、投球中にファウルラインを越えないこと。</p> <p>4.1.3 審判は、パリーナを 9.15m(30 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は 8 個のボールを投球する。審判は、パリーナに最も近い位置のボール 3 個とパリーナの距離を計測し、cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.4 審判は、パリーナを 12.20m(40 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は 8 個のボールを投球する。審判は、パリーナに最も近い位置のボール 3 個を計測し、cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.5 審判は、パリーナを 15.24m(50 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は 8 個のボールを投球する。審判は、パリーナに最も近い位置のボール 3 個を計測し、cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.7 計測は、ボッチ (SO ボッチャ) ボールの中心の上端からパリーナの中心の上端まで合計 9 回測りその合計がアスリートのディビジョニングスコアとなる。</p> <p>4.2.1 審判はコイントスでどのチームがパリーナを持つか、どの色のボールにするかを定める。</p>	<p>4.1.2 各<b>競技者は</b>、3 つの距離からモディファイドフレームをプレーするものとする。アスリートは、割り当てられたボールをプレーする際、ファウルラインを越えてはならない。</p> <p>4.1.3 審判は、パリーナを 9.15m(30 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は <b>4 個</b>のボールを投球する。審判は<b>各ボールとパリーナとの距離を計測し</b>、その距離を cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.4 審判は、パリーナを 12.20m(40 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は <b>4 個</b>のボールを投球する。審判は<b>各ボールとパリーナとの距離を計測し</b>、その距離を cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.5 審判は、パリーナを 15.24m(50 ft)ライン上のマークされた場所（中央）に置き、選手は <b>4 個</b>のボールを投球する。審判は<b>各ボールとパリーナとの距離を計測し</b>、その距離を cm 単位で記録する。</p> <p>4.1.7 計測は、ボッチ (SO ボッチャ) ボールの中心の上端からパリーナの中心の上端まで合計 <b>12</b> 回測りその合計がアスリートのディビジョニングスコアとなる。</p> <p>4.2.1 審判はコイントスでどのチームが<b>投球権を持ち</b>、最初のボールを投げるかを定める。</p>